



ARCHITECTURE AS SECONDARY NATURE

「第二の自然」としての建築

講師 MOUNT FUJI ARCHITECTS STUDIO
原田 真宏 氏

平成 30 年 2 月 17 日 (土) 14:00 ~
茨城県開発公社 1 階 会議室

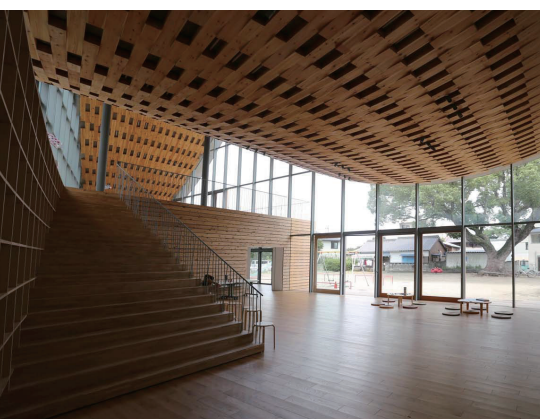


MASAHIRO
HARADA

Profile

- | | |
|-------------|---|
| 1973 年 | 静岡県生まれ |
| 1997 年 | 芝浦工業大学大学院建設工学専攻修了 |
| 1997~2000 年 | 隈研吾建築都市設計事務所 |
| 2001~2002 年 | 文化庁芸術家海外派遣研修員制度にて Jose Antonio Martinez Lapena and Elias Torres Architects(Barcelona) に所属 |
| 2003 年 | 磯崎新アトリエ |
| 2007 年 | 慶應義塾大学非常勤講師 |
| 2008 年 ~ | 芝浦工業大学准教授 |
| 2014 年 ~ | 東京大学非常勤講師 |
| 2015 年 ~ | 東北大学非常勤講師 |
| 2016 年 ~ | 芝浦工業大学教授 |

申込書裏面



ARCHITECTURE AS SECONDARY NATURE

「第二の自然」としての建築

本年度のスキルアップセミナーは、場所と建築の関係性を今までにない「対話」として捉え数々の受賞作を生み出している原田真宏氏を講師にお招きします。近作「道の駅ましこ」は大断面の集成材による山型の木架構が特徴的で、構造設計者からも注目されています。当日は氏の建築に対する考え方なども聞けるまたとない機会です。皆さまのご参加をお待ちしております。

開催日時 平成 30 年 2 月 17 日 (土) 14:00 ~ 16:00 (受付 13:30~)

会場 茨城県開発公社 1 階 会議室 (水戸市笠原町 978-25 TEL.029-301-7000)

講師 原田 真宏 (はらだ まさひろ) 氏 [MOUNT FUJI ARCHITECTS STUDIO]

【表面掲載作品】 上段 / 道の駅ましこ 下段 / 左: 知立の寺子屋 中央: 立山の家 右: 海辺の家

テーマ説明 ゲーテ(1749-1832)はかつて、優れた建築を「市民の要求を適える第二の自然」と定義したが、まったく同意する。建築は人の要求を動機としながらも、それは「自然の理」に即した存在でなければならないのだ。たとえば、構造や構法、素材、光・風・音・熱などの環境、といった建築の自然科学的なあり様は常によく吟味され、それらはデザインの根源ともなっている。僕たちにとって、建築とは「新しい自然」の設計と同義である。

定員 定員 70 名 (先着順 一般参加者および学生含む)

受講料 協会会員：2,000 円、一般：3,000 円、学生：無料

申込先 (一社) 茨城県建築士事務所協会 (水戸市笠原町 978-30 建築会館 2 階)
【TEL】 029-305-7771 【FAX】 029-305-7791 【Mail】 ikyokai@i-jk.org
※申込書に必要事項をご記入の上、協会事務局まで FAX 等にてお申し込みください。
先着順となりますので、ご希望者はお早めに! 受講料は当日受付にて受領いたします。

申込書【2月17日スキルアップセミナー】

FAX.029-305-7791

氏名		受付No.
住所	(〒)	
事務所・学校など		
連絡先(電話など)		
協会会員一般の別 ※いずれかに○印をお付けください	<input type="checkbox"/> 協会会員 (会費 2,000 円) <input type="checkbox"/> 一般 (会費 3,000 円) <input type="checkbox"/> 学生 (無料: 当日は学生証の提示必要。不携帯の場合は一般料金)	